

四日市北警察署協議会議事録

令和4年度第3回四日市北警察署協議会	
日 時 場 所	令和4年11月29日（火）午後2時～午後4時 四日市北警察署4階訓授室
出席者	<p>1 警察署協議会委員 9名 石垣康夫委員、石須志委員、内田康代委員、 勝村孝司委員、喜多嶋敏彦委員、坂本照美委員、 佐藤友美委員、柴田剛志委員、陣田清士委員、 ダウエル ダレル ジェイムス委員</p> <p>2 警察署 10名 署長、副署長、会計課長、警務課長、留置管理課長、 生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、交通課長、 警備課長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 管内の治安情勢等（警察署長）</p> <p>(1) 拾得・遺失届の取扱い状況</p> <p>(2) 警察安全相談の受理状況</p> <p>(3) 人身安全関連事案の対応状況</p> <p>(4) 少年補導実施状況</p> <p>(5) 110番通報受理状況</p> <p>(6) 刑法犯認知・検挙件数等</p> <p>(7) 特殊詐欺の手口等</p> <p>(8) 交通事故発生状況</p> <p>(9) 災害における被害状況</p> <p>3 警察活動紹介（警務課長） 中学生、高校生対象の薬物乱用防止教室について</p> <p>4 協議内容</p> <p>(1) 芥子（ケシ）の対応について</p> <p style="padding-left: 20px;">＜委員＞ 敷地内に、芥子（ケシ）の花が勝手に生えてくるがどうしたら良いか。</p> <p style="padding-left: 20px;">【署長】 保健所で回収している。 保健所か、警察に連絡をいただきたい。</p> <p>(2) 野生動物について</p> <p style="padding-left: 20px;">＜委員＞ 神社に、タヌキ、ハクビシン、アライグマ、ヌートリアなどが出没する。 社殿にも入り込んでくるため文化財などを守るために革手袋まで用意して捕まえているが、これら野生動物を捕獲して、リリースすると罪になると市に言われたがどうしたら良いか。</p> <p style="padding-left: 20px;">【警務課長】 野生動物は、対応が多様である。 在来種、外来種によっても取扱いが違うので個々に市や保健所等に相談して対策を取っていただきたいと思う。</p>	

(3) **新型コロナ感染症について**

- <委員> 新型コロナウイルスは、感染すれば感染するほど重症化するというデータが出ている。
感染すれば免疫を獲得できると思われがちだが、オミクロンなどの変異株はその免疫をすり抜けてしまう。
警察の方も委員の皆さんも、ぜひ、オミクロン株対応の新しいタイプのワクチンを打っていただきたいと思う。

(4) **中学生、高校生対象の薬物乱用防止教室について**

- <委員> 現在、若い人に大麻が流行っていると聞いているが、薬物に手を染める原因の一つは、ストレスと言われている。
コロナの影響で在宅が増えたのも要因ではないかと思う。

【署長】 当署では、覚醒剤取締法違反での少年の検挙はないものの、大麻については4年前から、年に1～2名ほどの検挙がある。

- <委員> 以前、覚醒剤使用者である20代前半の女性の歯を診察したが、老人性顔貌を呈し、奥歯は歯根だけしか残っていない状態であり、更に治療するにも麻酔が効きにくいという弊害もある。
薬物から子どもをも守っていくのが、大人の役割だと思う。

備 考	
-----	--